

滋賀県 景況調査結果報告書

令和5年度 第4四半期
(令和6年1～3月期)

目次

1. 調査概要	2
2. 全体の結果	5
3. 規模別の結果	9
4. 業種別の結果	13
5. 追加設問の結果	24

1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

滋賀県では、県内の景気動向の把握を目的として、四半期毎に景況調査を実施しております。今期(令和6年1～3月期)の調査結果の概要は次のとおりです。過去の景況調査結果報告書については、滋賀県公式ホームページをご覧ください。

滋賀県公式ホームページ

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/syougyou/300168.html>

目的:滋賀県内の景気動向を把握するため

送付方法:郵送アンケート

回答受付方法:しがネット受付サービス、郵便、FAX、e-mail

	しがネット	FAX	郵送	Eメール	合計
回答数	437	39	5	1	482
(割合)	90.7%	8.1%	1.0%	0.2%	100.0%

調査対象企業数:滋賀県内の事業所(750社)

回答受付期間:令和6年1月19日～2月9日

1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

回答企業数:482社(回答率64.3%)

※大企業36社、中小企業446社(うち小規模事業者164社)

(参考) 規模・業種別回答事業所内訳

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
大企業	13	2	1	6	14	36
中小企業・ 小規模事業者	150	83	29	64	120	446
合計	163	85	30	70	134	482
(業種別比率)	33.8%	17.6%	6.2%	14.5%	27.8%	100.0%

(参考) 地域・業種別回答事業所内訳

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
大津地域	17	12	6	13	25	73
南部地域	41	14	5	14	26	100
甲賀地域	21	12	2	9	17	61
東近江地域	26	14	6	10	11	67
湖東地域	19	11	5	9	20	64
湖北地域	21	12	4	9	19	65
高島地域	18	10	2	6	16	52
合計	163	85	30	70	134	482

1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

【結果の概要(業況DI)】

- **【全体】** 今期は▲11.2と、前期と比べて4.5ポイント悪化した。
来期は▲9.6と、マイナス幅が縮小する見通しである。
- **【規模別】** 大企業では+16.7とプラス幅が拡大し、中小企業(小規模事業者を含む)では▲13.5とマイナス幅が拡大した。
来期は、大企業が13.9とプラス幅が縮小し、中小企業は▲11.5とマイナス幅が縮小する見通しである。
- **【業種別】** 前期と比べて、建設業、小売業で改善し、製造業、卸売業、サービス業で悪化した。
来期は、製造業、サービス業はマイナス幅が縮小する一方、建設業、卸売業、小売業はマイナス幅が拡大するなど、業種によって見通しに違いがみられる。

※本調査でのDI(デフュージョン・インデックス):「増加(好転・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から「減少(悪化・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値である。

※今期:令和6年1~3月期、来期:令和6年4~6月期

※業況、生産、売上、経常利益、雇用の水準は昨年同時期と比較した回答、在庫数量、資金繰り、引合いは今期と来期の状況についての回答である。

1. 調査概要

2. 全体

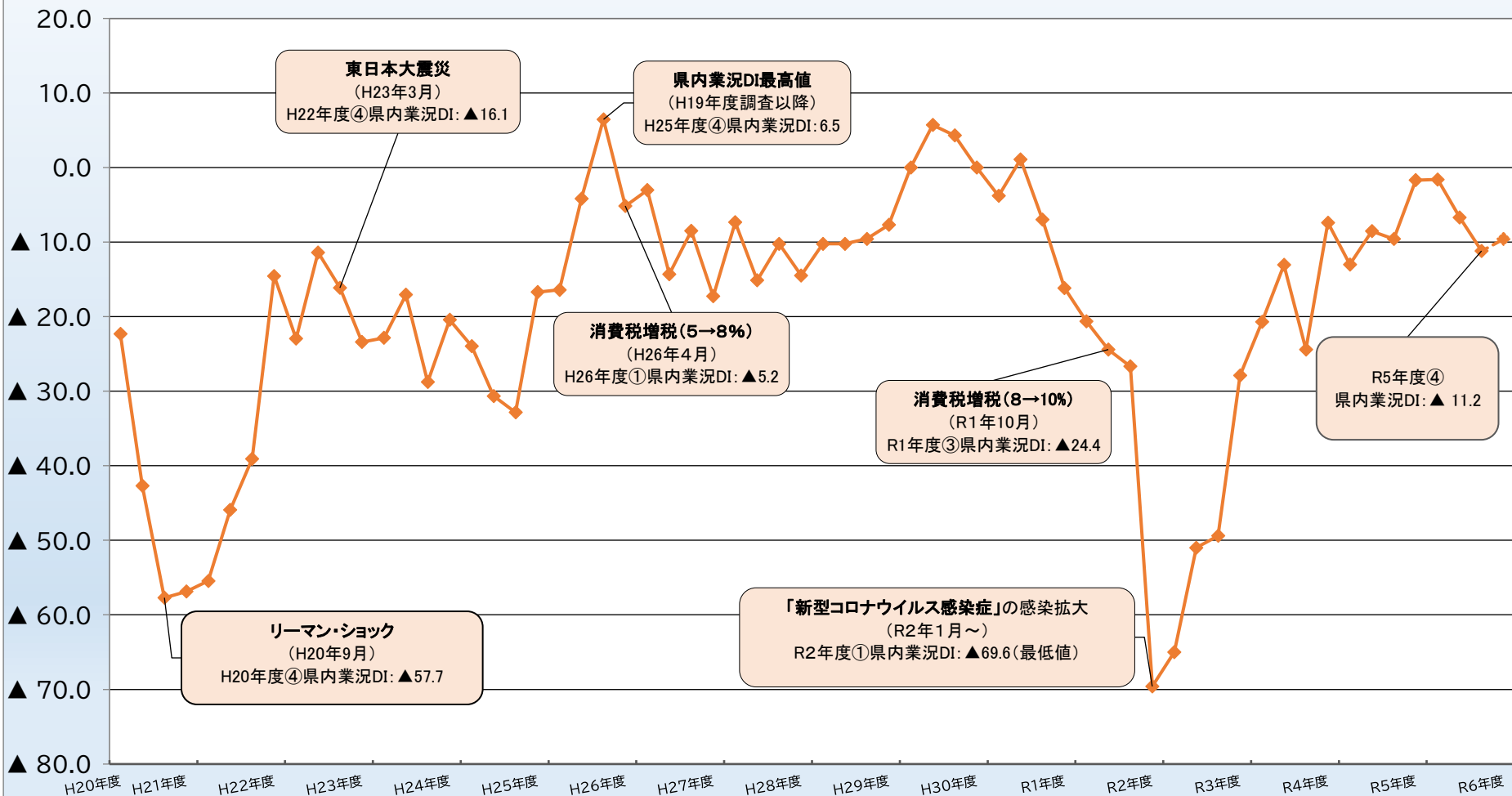
3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

業況DIの推移

(平成20年度 第1四半期～令和5年度 第4四半期)



1. 調査概要

2. 全体

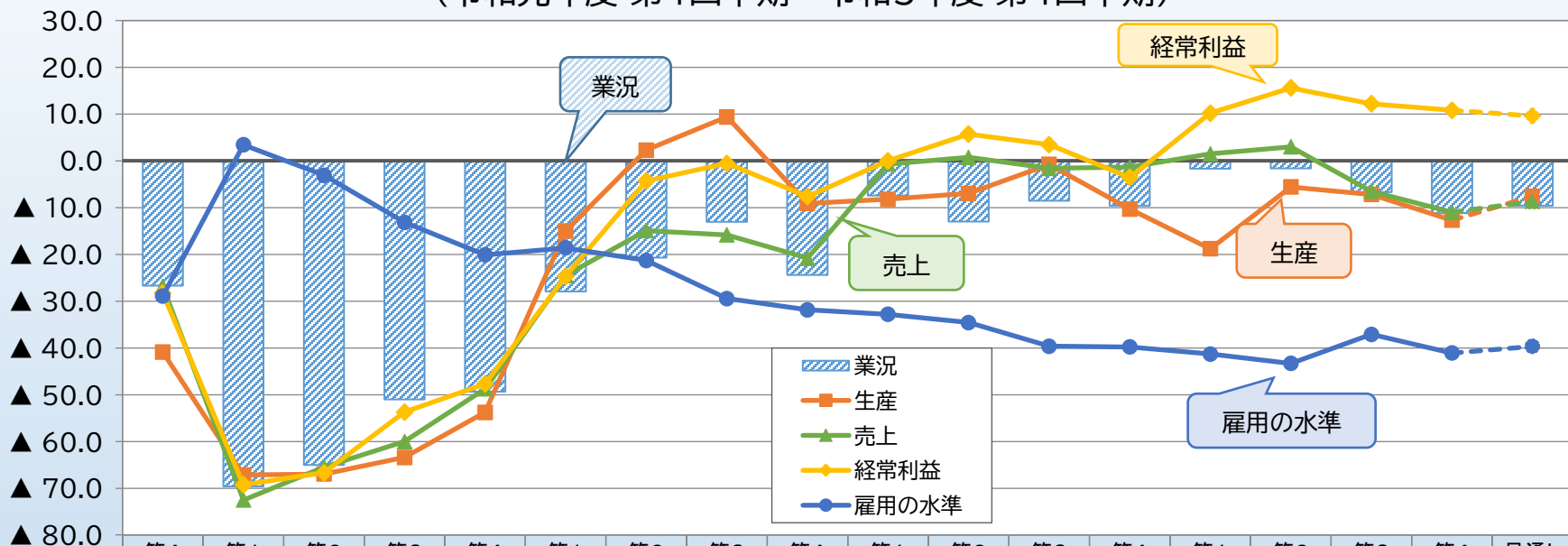
3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

各種DIの推移

(令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)



	第4 R1年度	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1 R3(2021)年度	第2	第3	第4	第1 R4(2022)年度	第2	第3	第4	第1 R5(2023)年度	第2	第3	第4	見通し R6年度
業況	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 27.9	▲ 20.7	▲ 13.1	▲ 24.4	▲ 7.4	▲ 13.0	▲ 8.5	▲ 9.6	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 6.7	▲ 11.2	▲ 9.6
生産	▲ 40.9	▲ 67.2	▲ 67.0	▲ 63.4	▲ 53.8	▲ 15.0	2.3	9.4	▲ 9.1	▲ 8.2	▲ 7.0	▲ 0.8	▲ 10.3	▲ 18.8	▲ 5.6	▲ 7.2	▲ 12.7	▲ 7.6
売上	▲ 26.8	▲ 72.5	▲ 65.5	▲ 60.0	▲ 48.8	▲ 24.5	▲ 14.9	▲ 15.8	▲ 20.8	▲ 0.7	0.8	▲ 1.6	▲ 1.4	1.5	3.0	▲ 6.5	▲ 11.0	▲ 8.7
経常利益	▲ 28.3	▲ 69.2	▲ 66.7	▲ 53.7	▲ 47.7	▲ 24.7	▲ 4.3	▲ 0.6	▲ 7.6	0.0	5.7	3.5	▲ 3.6	10.2	15.6	12.2	10.8	9.6
雇用の水準	▲ 28.9	3.4	▲ 3.1	▲ 13.1	▲ 20.1	▲ 18.6	▲ 21.3	▲ 29.4	▲ 31.8	▲ 32.8	▲ 34.6	▲ 39.6	▲ 39.8	▲ 41.3	▲ 43.3	▲ 37.1	▲ 41.1	▲ 39.7

【今期(令和6年1～3月期)の景況】※前年同時期との比較

業況DI、生産DI、売上DIはマイナス幅が拡大し、経常利益DIはプラス幅が縮小した。

雇用の水準DIはマイナス幅が拡大し、不足感が強まった。

【来期(令和6年4～6月期)の見通し】

業況DI、生産DI、売上DIはマイナス幅が縮小し、経常利益DIはプラス幅が縮小する見通し。

雇用の水準DIはマイナス幅が縮小し、不足感が弱まる見通し。

1. 調査概要

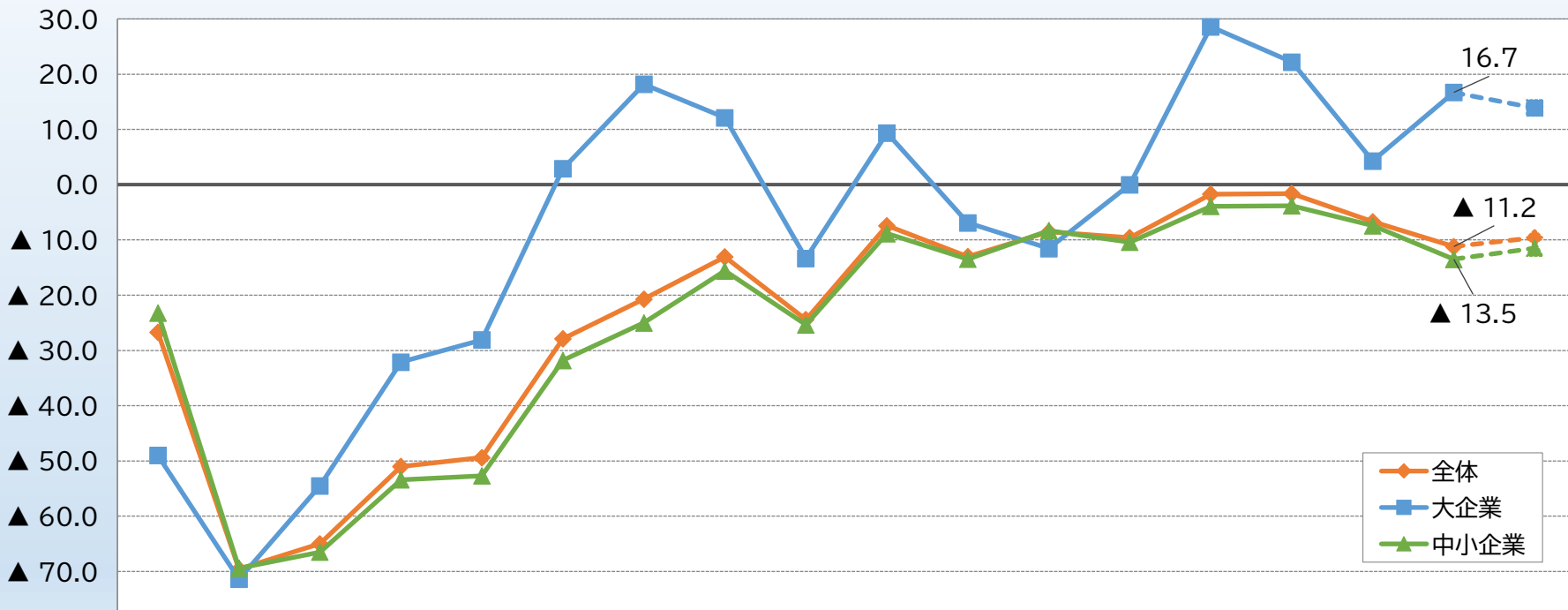
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

【企業規模別】業況DIの推移
(令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)



	第4 R1年度	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1 R3(2021)年度	第2	第3	第4	第1 R4(2022)年度	第2	第3	第4	第1 R5(2023)年度	第2	第3	第4	見通し R6年度
全体	▲ 26.7	▲ 69.6	▲ 65.0	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 27.9	▲ 20.7	▲ 13.1	▲ 24.4	▲ 7.4	▲ 13.0	▲ 8.5	▲ 9.6	▲ 1.7	▲ 1.6	▲ 6.7	▲ 11.2	▲ 9.6
大企業	▲ 49.0	▲ 71.4	▲ 54.5	▲ 32.1	▲ 28.1	2.9	18.2	12.1	▲ 13.3	9.4	▲ 6.9	▲ 11.5	0.0	28.6	22.2	4.3	16.7	13.9
中小企業	▲ 23.2	▲ 69.4	▲ 66.5	▲ 53.4	▲ 52.7	▲ 31.8	▲ 25.0	▲ 15.6	▲ 25.4	▲ 8.8	▲ 13.5	▲ 8.3	▲ 10.4	▲ 3.9	▲ 3.8	▲ 7.4	▲ 13.5	▲ 11.5

【大企業】	今期: +16.7とプラス幅が拡大した。	来期: +13.9とプラス幅が縮小する見通し。
【中小企業】	今期: ▲13.5とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲11.5とマイナス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要

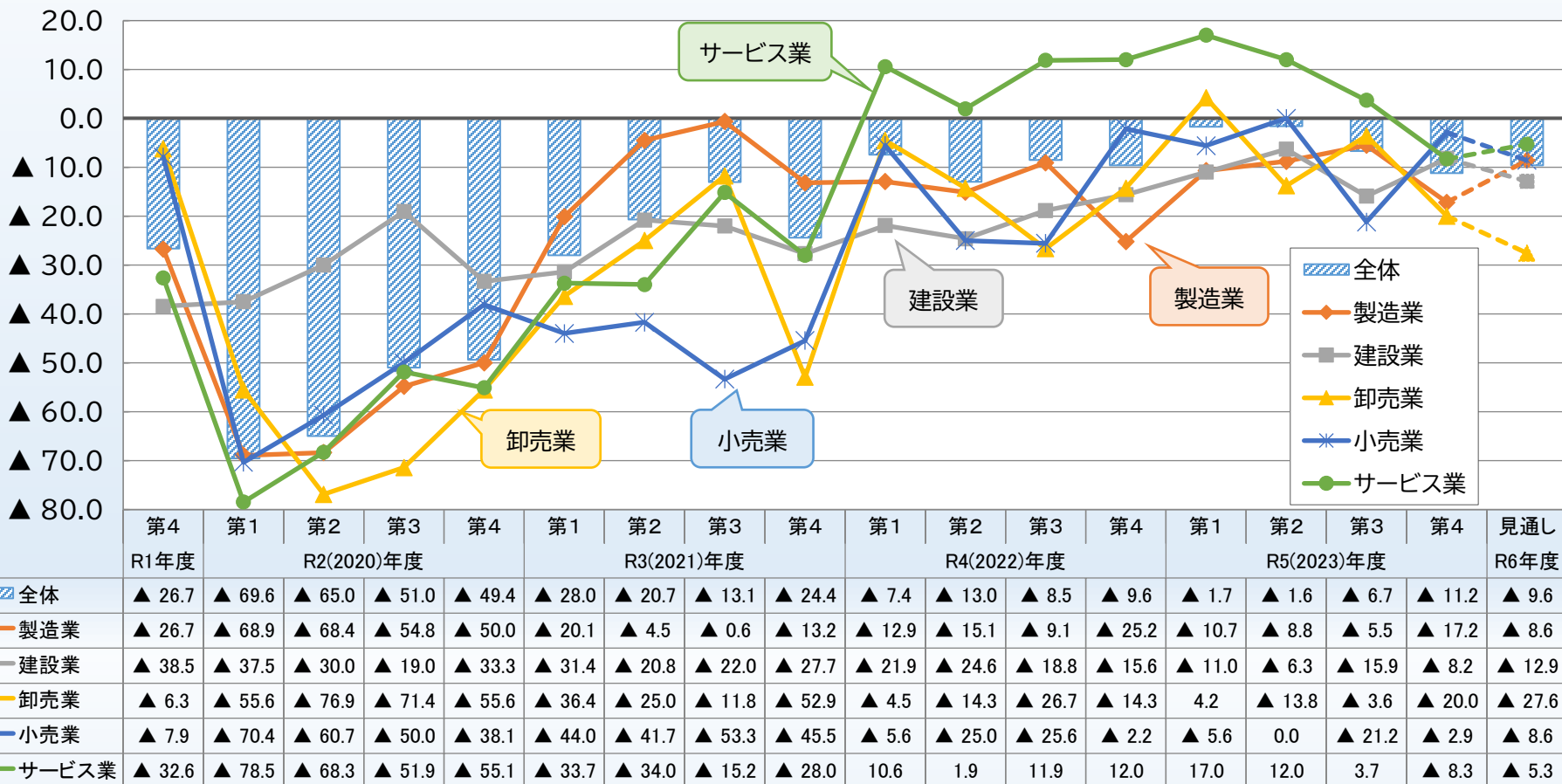
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

【企業業種別】業況DIの推移 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)



【製造業】	今期: ▲17.2とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲8.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【建設業】	今期: ▲8.2とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲12.9とマイナス幅が拡大する見通し。
【卸売業】	今期: ▲20.0とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲27.6とマイナス幅が拡大する見通し。
【小売業】	今期: ▲2.9とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲8.6とマイナス幅が拡大する見通し。
【サービス業】	今期: ▲8.3とマイナスに転じた。	来期: ▲5.3とマイナス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要

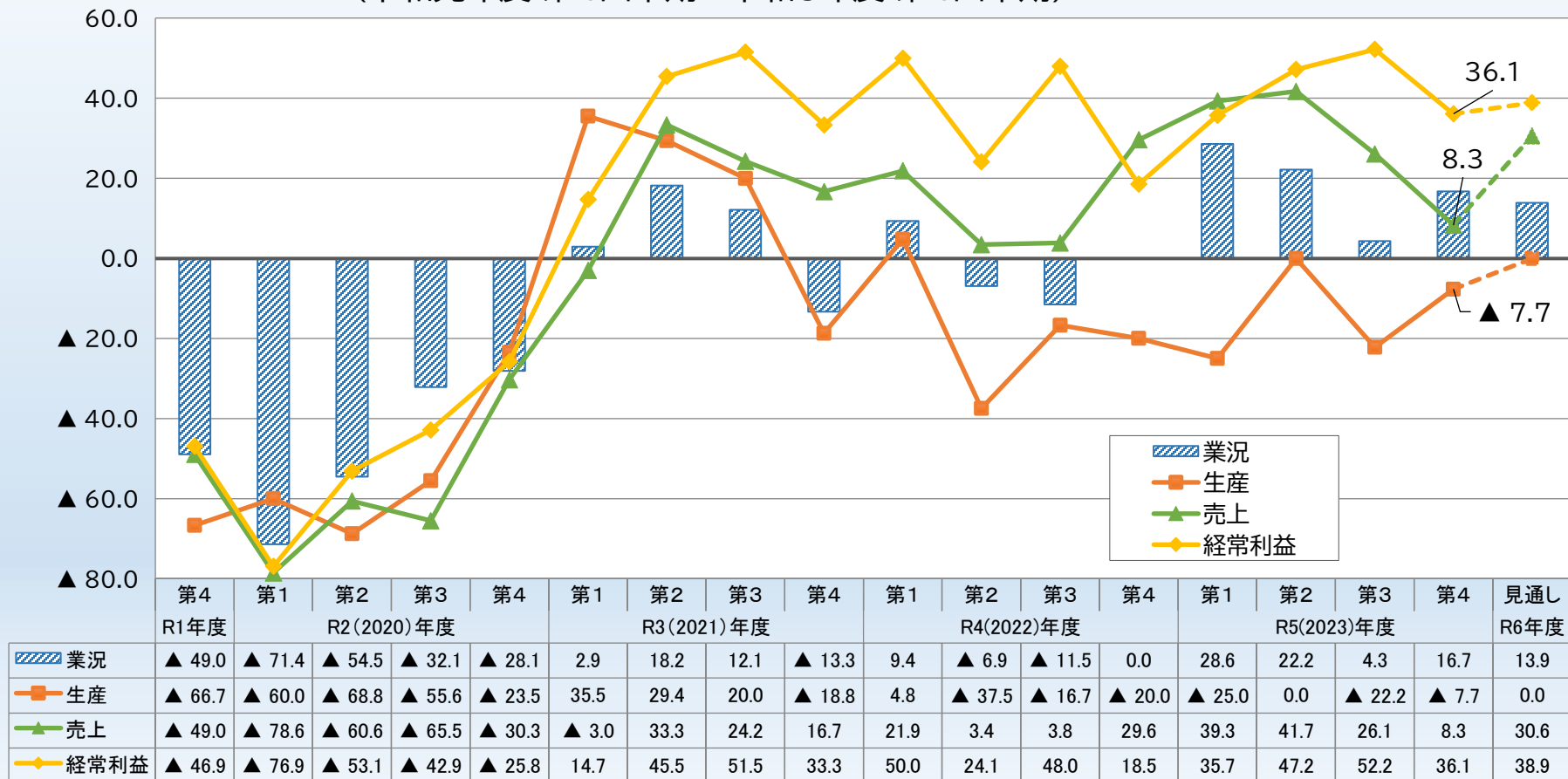
2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

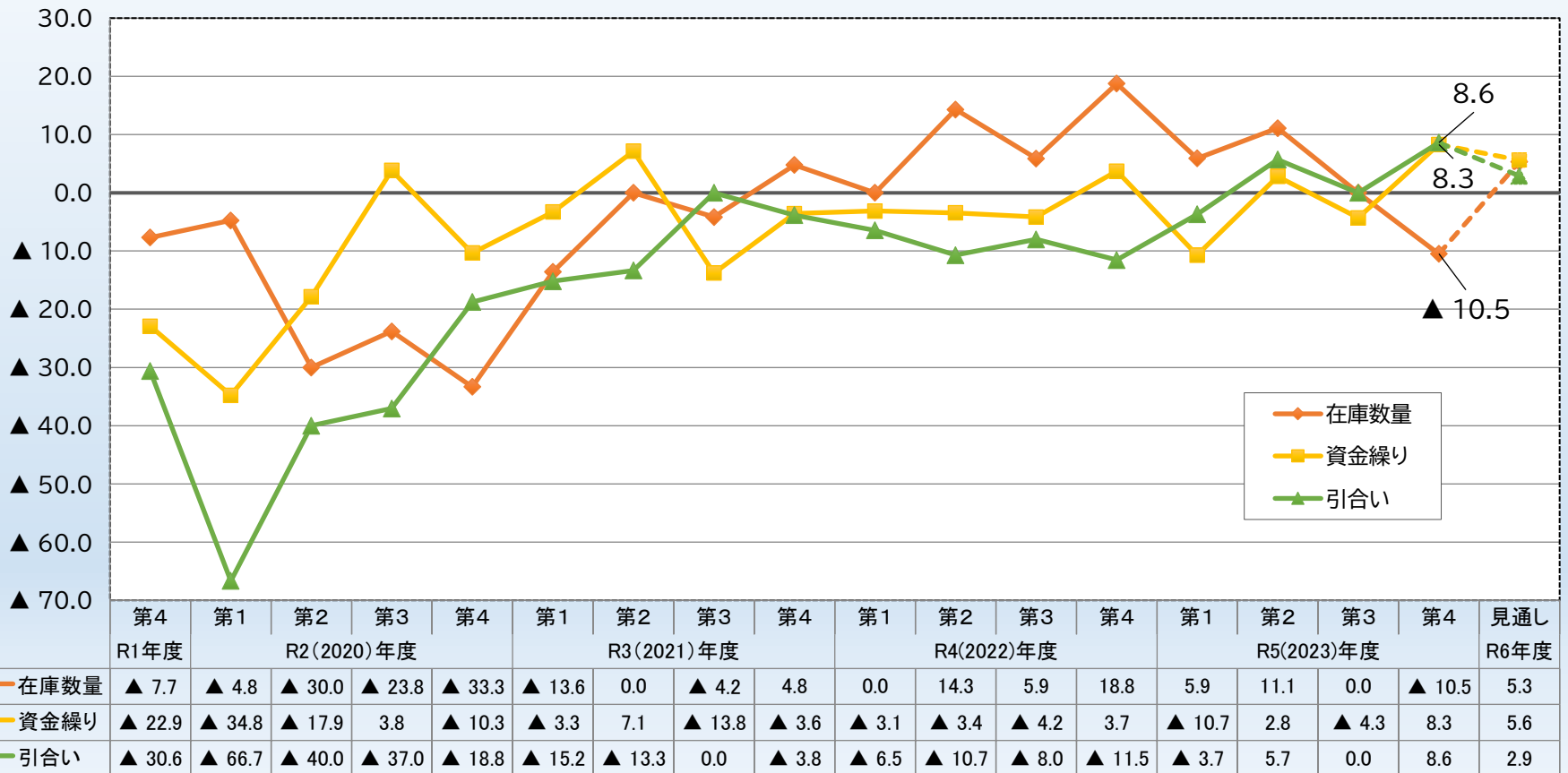
5. 追加設問

【大企業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 (令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)



【業況】	今期: +16.7とプラス幅が拡大した。	来期: +13.9とプラス幅が縮小する見通し。
【生産】	今期: ▲7.7とマイナス幅が縮小した。	来期: 0.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期: +8.3とプラス幅が縮小した。	来期: +30.6とプラス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期: +36.1とプラス幅が縮小した。	来期: +38.9とプラス幅が拡大する見通し。

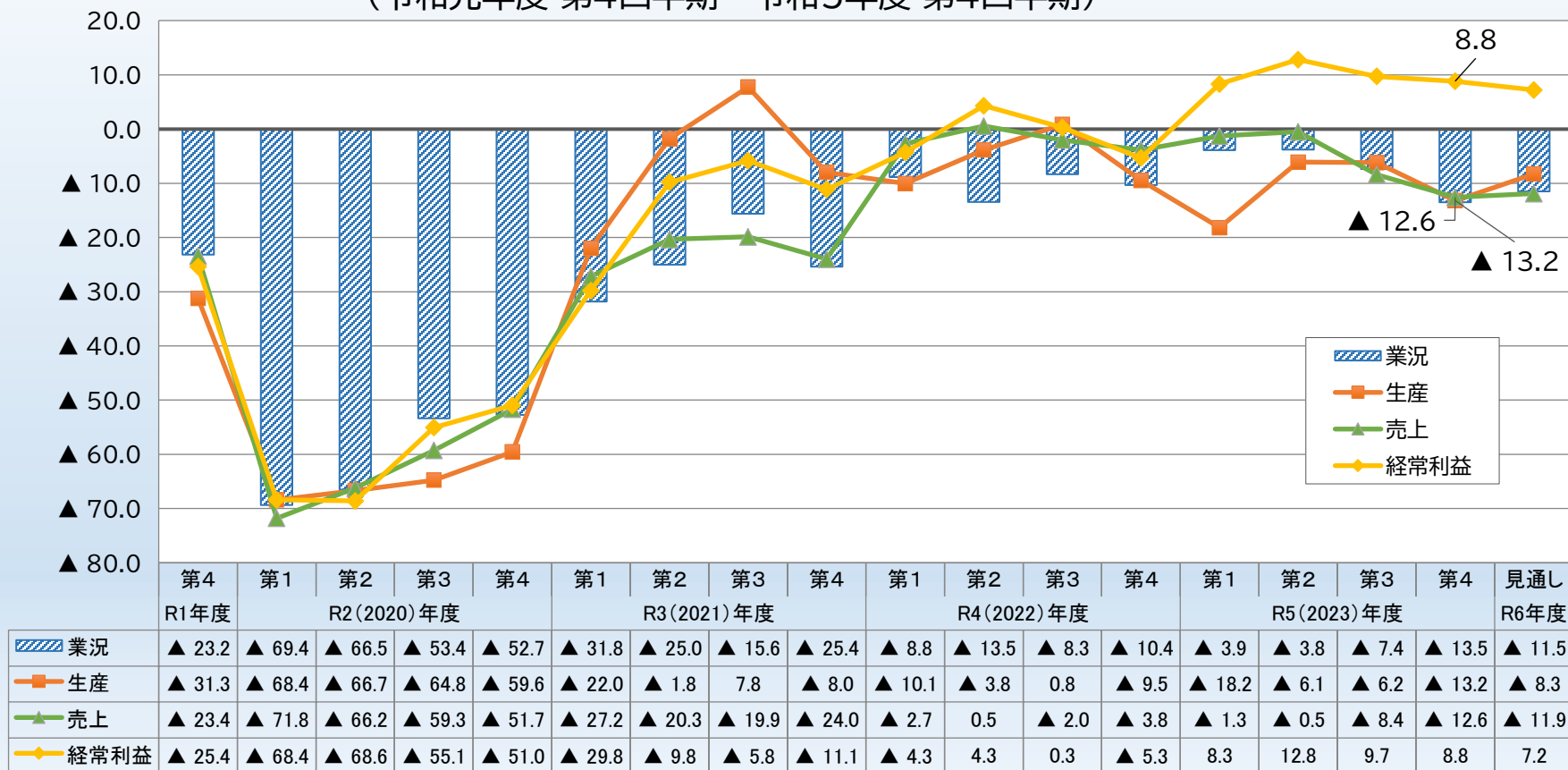
【大企業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)



【在庫数量】	今期:▲10.5とマイナス幅が拡大した。	来期: +5.3とプラスに転じる見通し。
【資金繰り】	今期: +8.3とプラスに転じた。	来期: +5.6とプラス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期: +8.6とプラス幅が拡大した。	来期: +2.9とプラス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 **3. 規模別** 4. 業種別 5. 追加設問

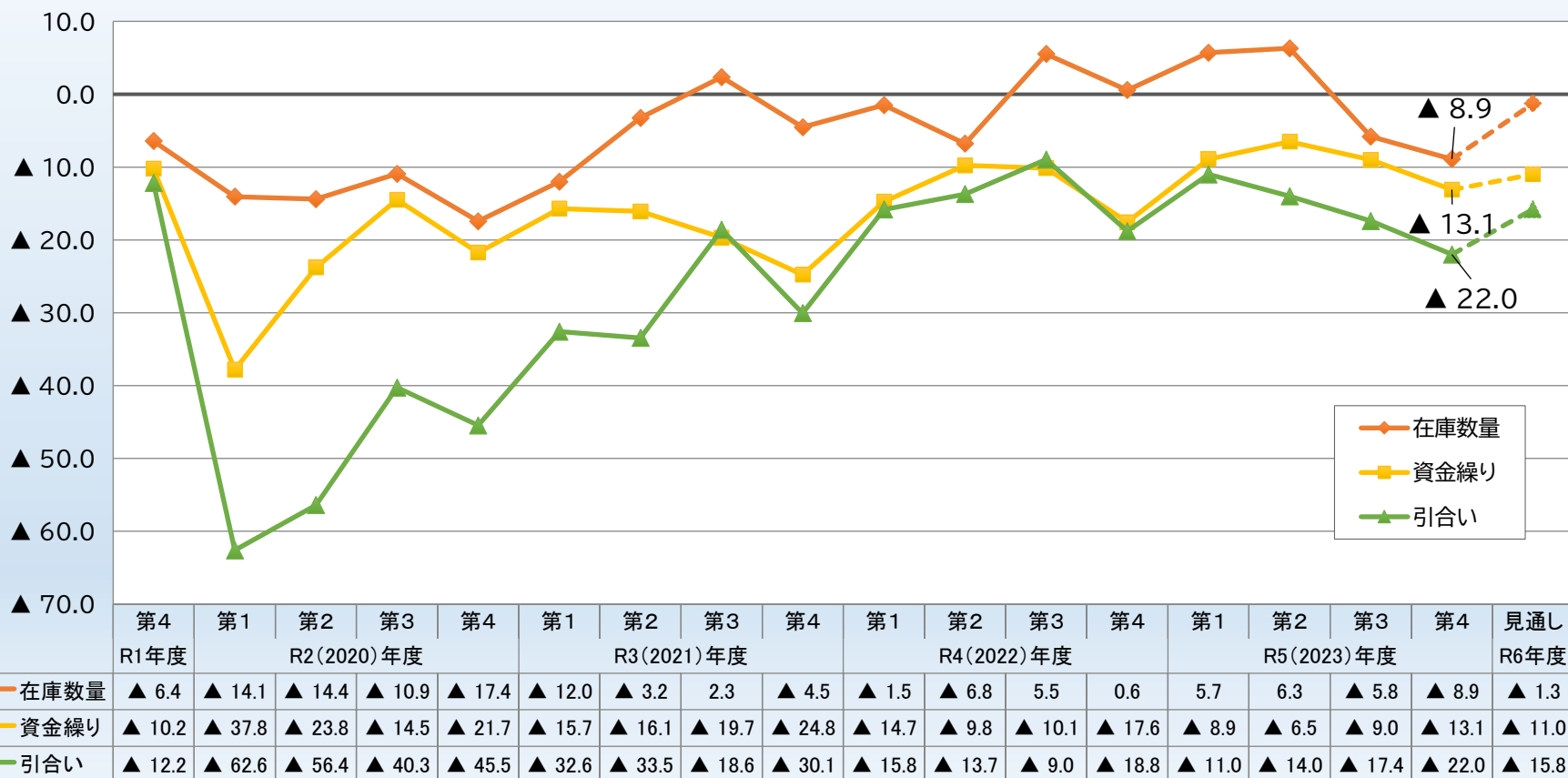
【中小企業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)



【業況】	今期: ▲13.5とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲11.5とマイナス幅が縮小する見通し。
【生産】	今期: ▲13.2とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲8.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期: ▲12.6とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲11.9とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期: +8.8とプラス幅が縮小した。	来期: +7.2とプラス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 **3. 規模別** 4. 業種別 5. 追加設問

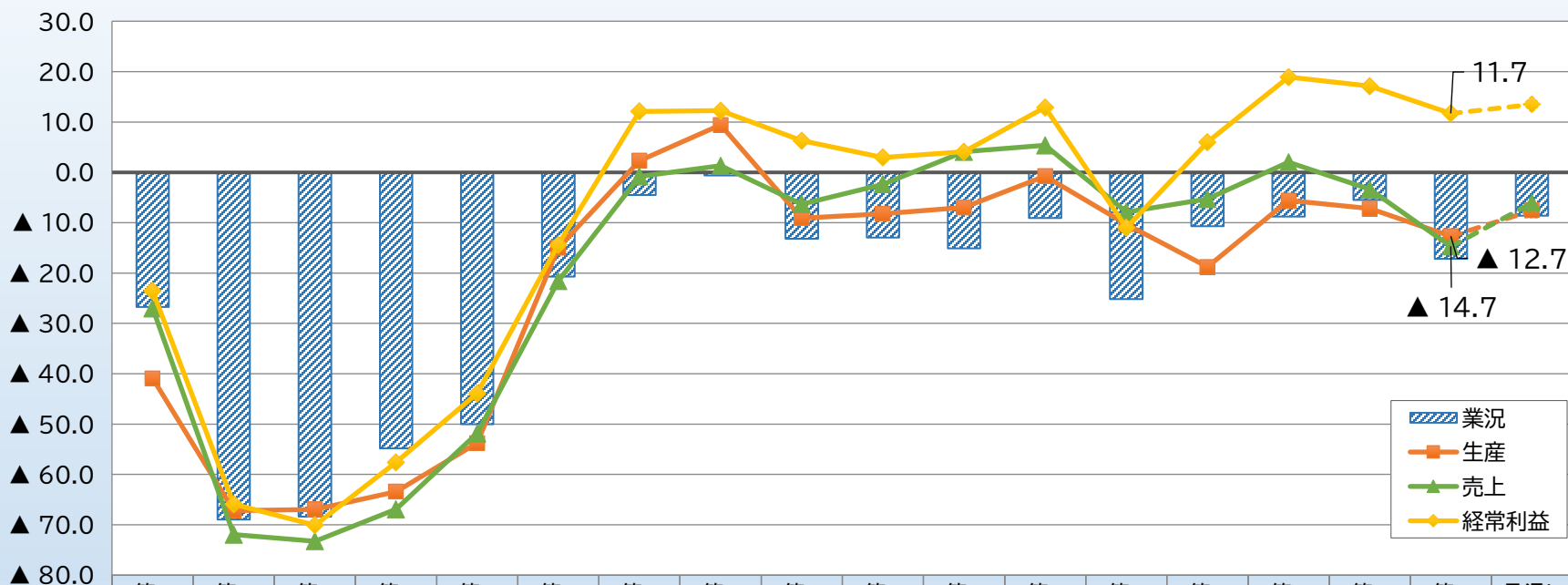
【中小企業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 (令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)



【在庫数量】	今期: ▲8.9とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲1.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期: ▲13.1とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲11.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期: ▲22.0とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲15.8とマイナス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【製造業】①「業況・生産・売上・経常利益」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)

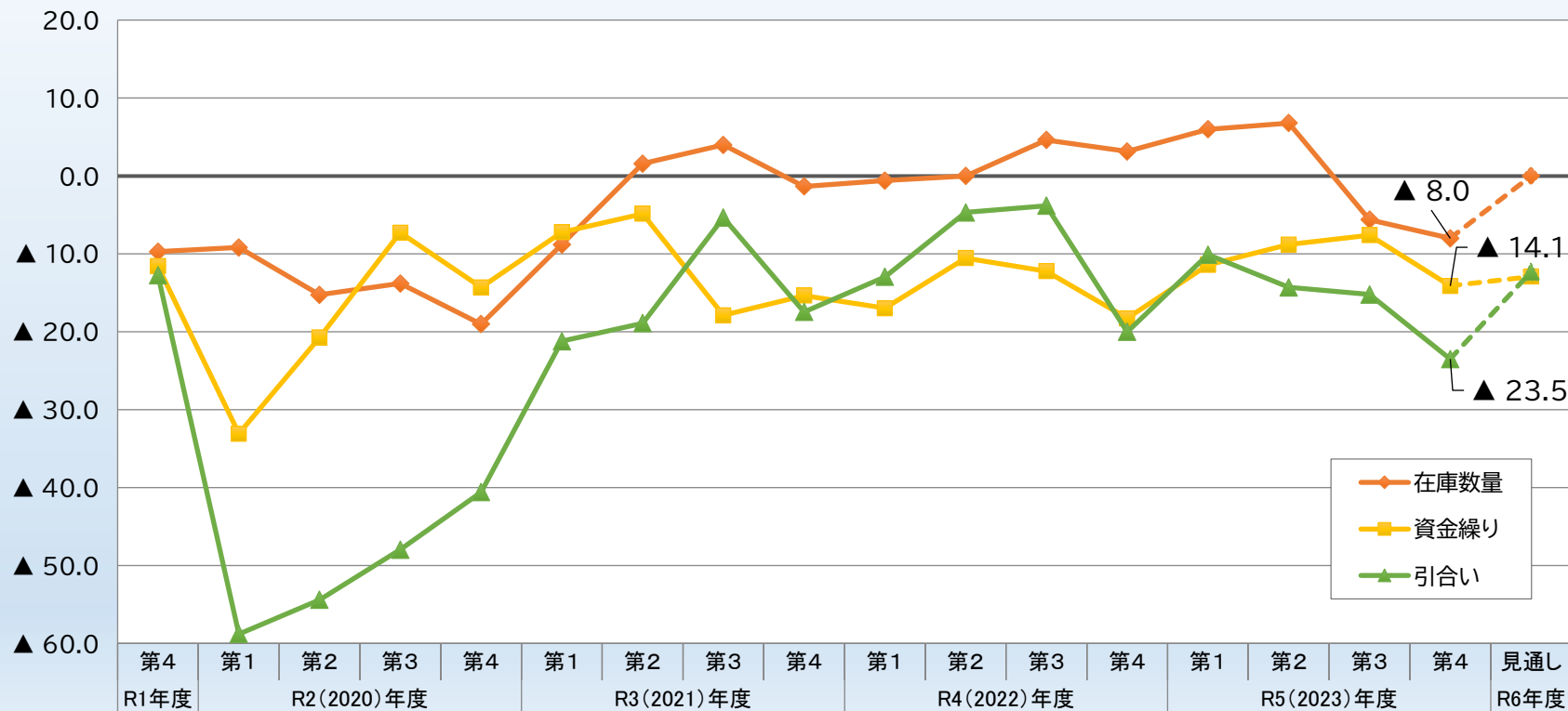


	第4 R1年度	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R6年度
業況	▲ 26.7	▲ 68.9	▲ 68.4	▲ 54.8	▲ 50.0	▲ 20.7	▲ 4.5	▲ 0.6	▲ 13.2	▲ 12.9	▲ 15.1	▲ 9.1	▲ 25.2	▲ 10.7	▲ 8.8	▲ 5.5	▲ 17.2	▲ 8.6
生産	▲ 40.9	▲ 67.2	▲ 67.0	▲ 63.4	▲ 53.8	▲ 15.0	2.3	9.4	▲ 9.1	▲ 8.2	▲ 7.0	▲ 0.8	▲ 10.3	▲ 18.8	▲ 5.6	▲ 7.2	▲ 12.7	▲ 7.6
売上	▲ 27.0	▲ 72.0	▲ 73.3	▲ 66.9	▲ 51.9	▲ 21.6	▲ 0.8	1.3	▲ 6.3	▲ 2.4	4.1	5.3	▲ 7.9	▲ 5.3	2.0	▲ 3.4	▲ 14.7	▲ 6.1
経常利益	▲ 23.6	▲ 65.9	▲ 70.1	▲ 57.6	▲ 43.9	▲ 14.4	12.1	12.3	6.3	2.9	4.1	12.9	▲ 11.0	6.0	18.9	17.1	11.7	13.5

【業況】	今期: ▲17.2とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲8.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【生産】	今期: ▲12.7とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲7.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期: ▲14.7とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲6.1とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期: +11.7とプラス幅が縮小した。	来期: +13.5とプラス幅が拡大する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

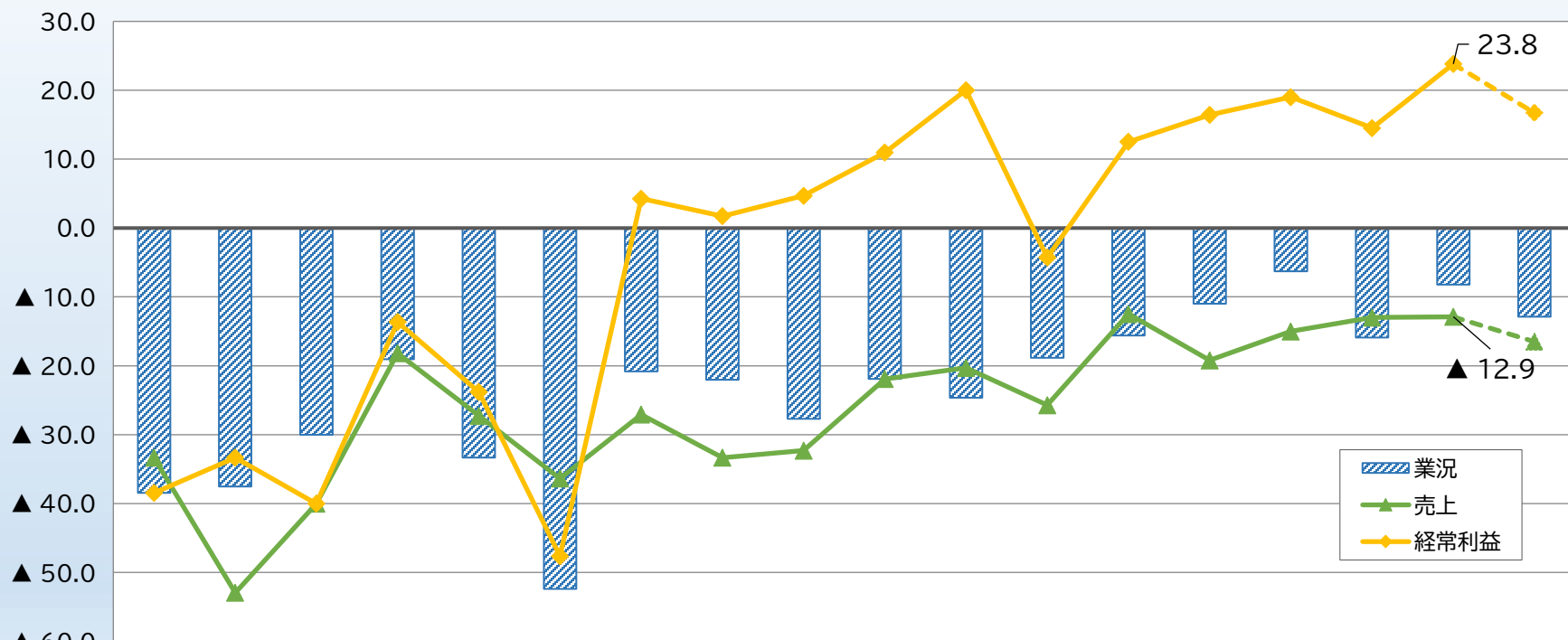
【製造業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 (令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)



【在庫数量】	今期:▲8.0とマイナス幅が拡大した。	来期:0.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期:▲14.1とマイナス幅が拡大した。	来期:▲12.9とマイナス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期:▲23.5とマイナス幅が拡大した。	来期:▲12.3とマイナス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【建設業】①「業況・売上・経常利益」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)

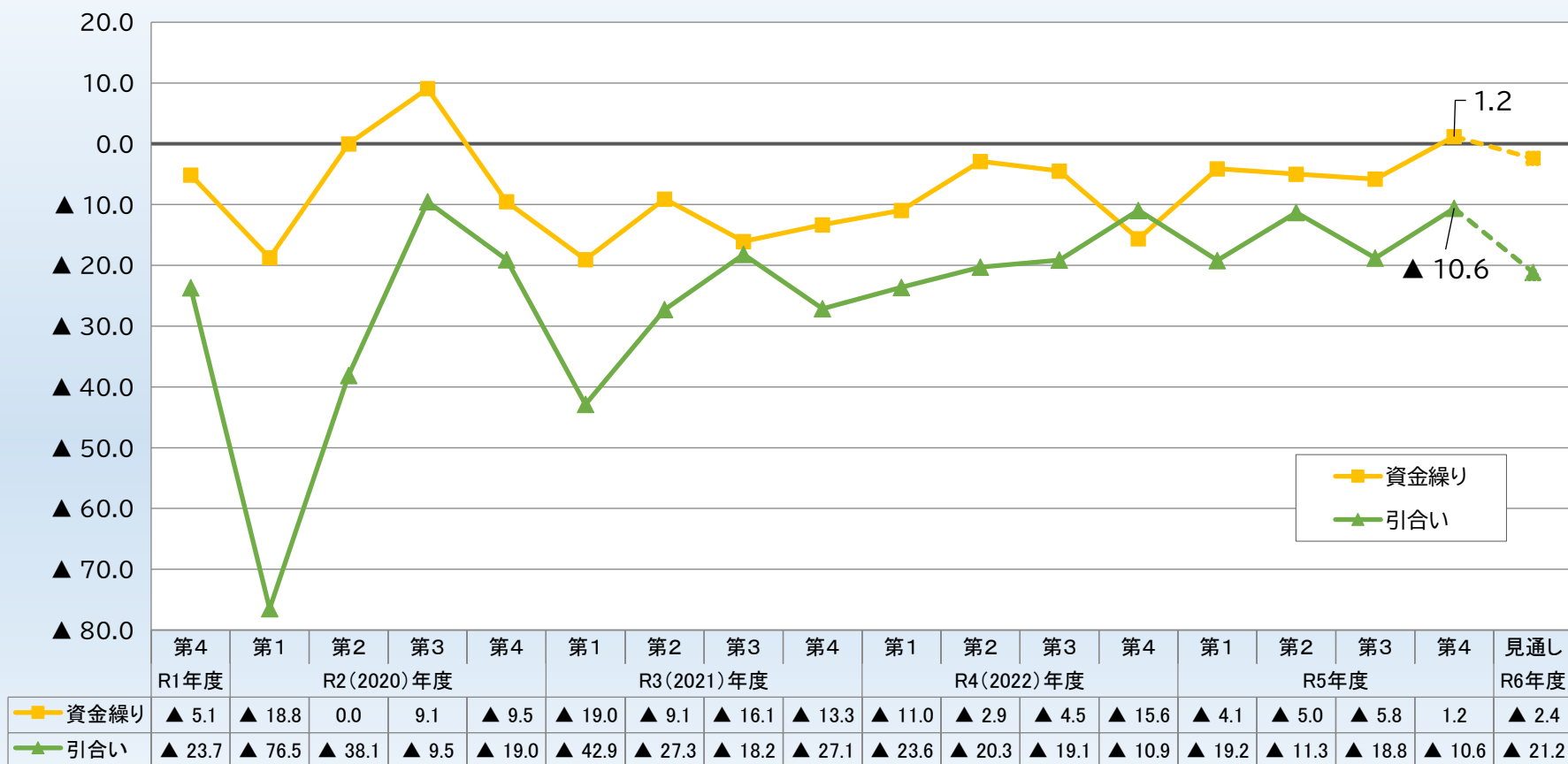


	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し
	R1年度	R2(2020)年度				R3(2021)年度				R4(2022)年度				R5(2023)年度				R6年度
業況	▲ 38.5	▲ 37.5	▲ 30.0	▲ 19.0	▲ 33.3	▲ 52.4	▲ 20.8	▲ 22.0	▲ 27.7	▲ 21.9	▲ 24.6	▲ 18.8	▲ 15.6	▲ 11.0	▲ 6.3	▲ 15.9	▲ 8.2	▲ 12.9
売上	▲ 33.3	▲ 52.9	▲ 40.0	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 27.1	▲ 33.3	▲ 32.3	▲ 21.9	▲ 20.3	▲ 25.7	▲ 12.5	▲ 19.2	▲ 15.0	▲ 13.0	▲ 12.9	▲ 16.5
経常利益	▲ 38.5	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 13.6	▲ 23.8	▲ 47.6	4.3	1.7	4.7	11.0	20.0	▲ 4.3	12.5	16.4	19.0	14.5	23.8	16.7

【業況】	今期: ▲8.2とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲12.9とマイナス幅が拡大する見通し。
【売上】	今期: ▲12.9とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲16.5とマイナス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期: +23.8とプラス幅が拡大した。	来期: +16.7とプラス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

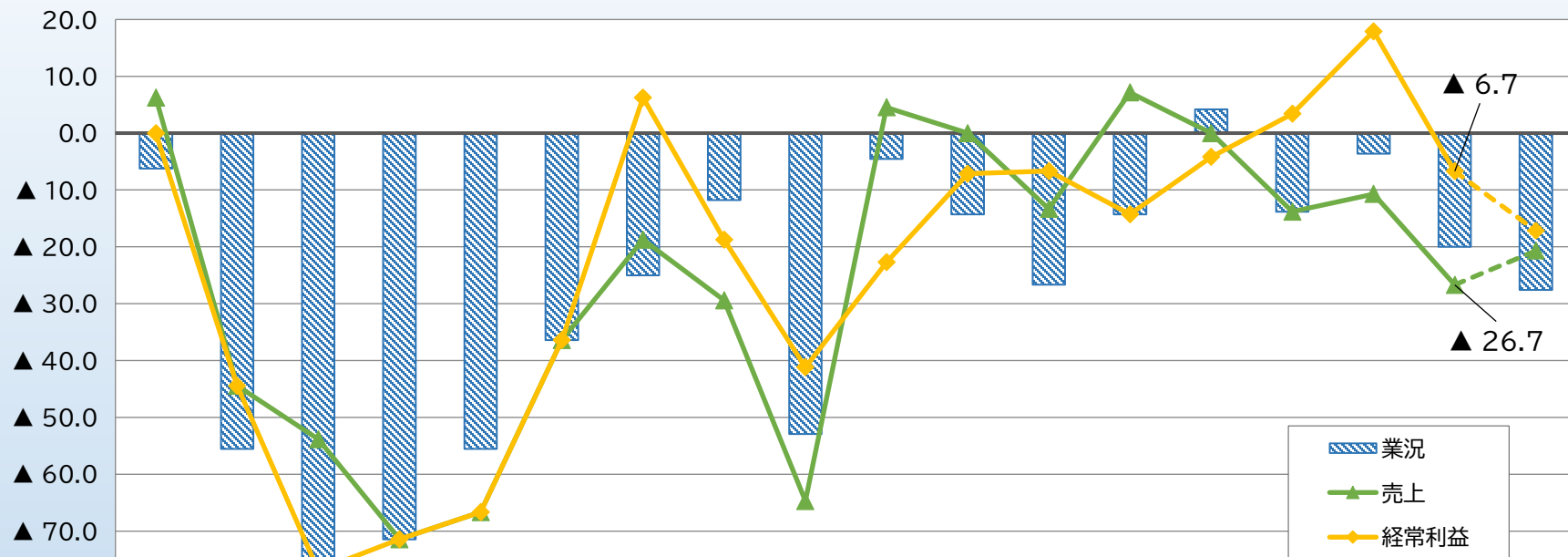
【建設業】②「資金繰り・引合い」の動向
(令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)



【資金繰り】	今期: +1.2とプラスに転じた。	来期: ▲2.4とマイナスに転じる見通し。
【引合い】	今期: ▲10.6とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲21.2とマイナス幅が拡大する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【卸売業】①「業況・売上・経常利益」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)

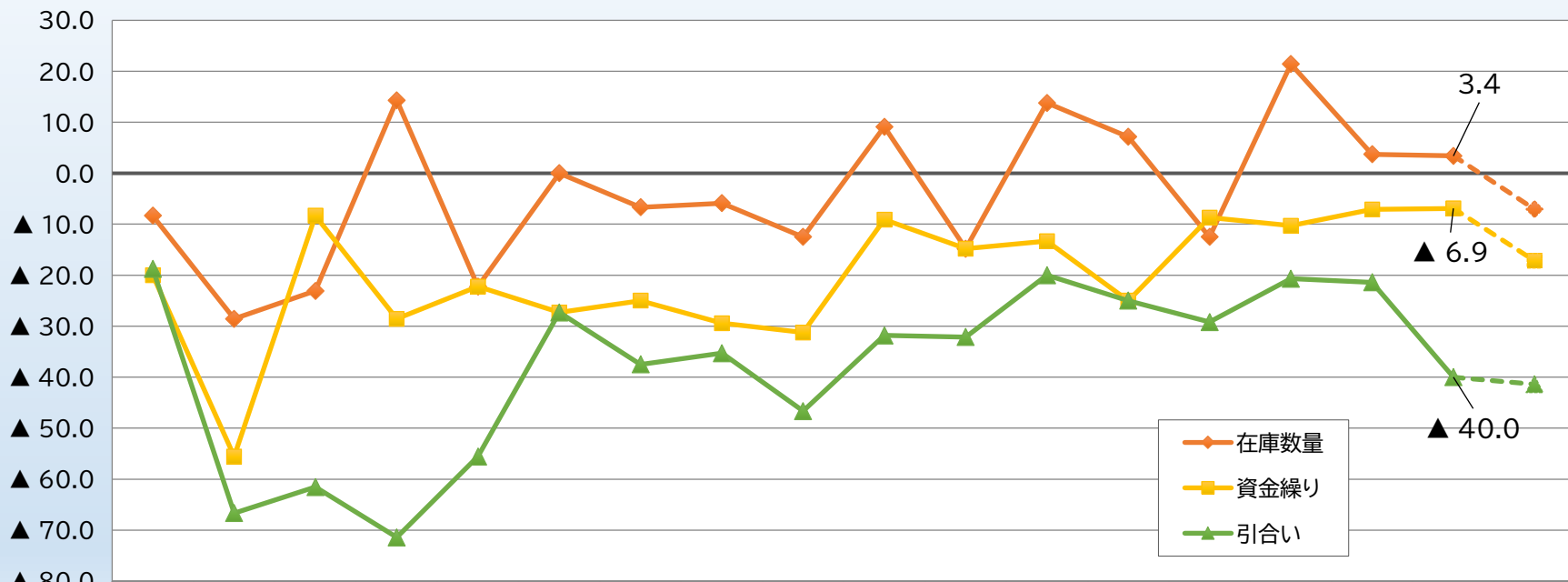


	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し
	R1年度	R2(2020)年度				R3(2021)年度				R4(2022)年度				R5(2023)年度				R6年度
業況	▲ 6.3	▲ 55.6	▲ 76.9	▲ 71.4	▲ 55.6	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 11.8	▲ 52.9	▲ 4.5	▲ 14.3	▲ 26.7	▲ 14.3	4.2	▲ 13.8	▲ 3.6	▲ 20.0	▲ 27.6
売上	6.3	▲ 44.4	▲ 53.8	▲ 71.4	▲ 66.7	▲ 36.4	▲ 18.8	▲ 29.4	▲ 64.7	4.5	0.0	▲ 13.3	7.1	0.0	▲ 13.8	▲ 10.7	▲ 26.7	▲ 20.7
経常利益	0.0	▲ 44.4	▲ 76.9	▲ 71.4	▲ 66.7	▲ 36.4	6.3	▲ 18.8	▲ 41.2	▲ 22.7	▲ 7.1	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 4.2	3.4	17.9	▲ 6.7	▲ 17.2

【業況】	今期: ▲20.0とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲27.6とマイナス幅が拡大する見通し。
【売上】	今期: ▲26.7とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲20.7とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期: ▲6.7とマイナスに転じた。	来期: ▲17.2とマイナス幅が拡大する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【卸売業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 (令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)

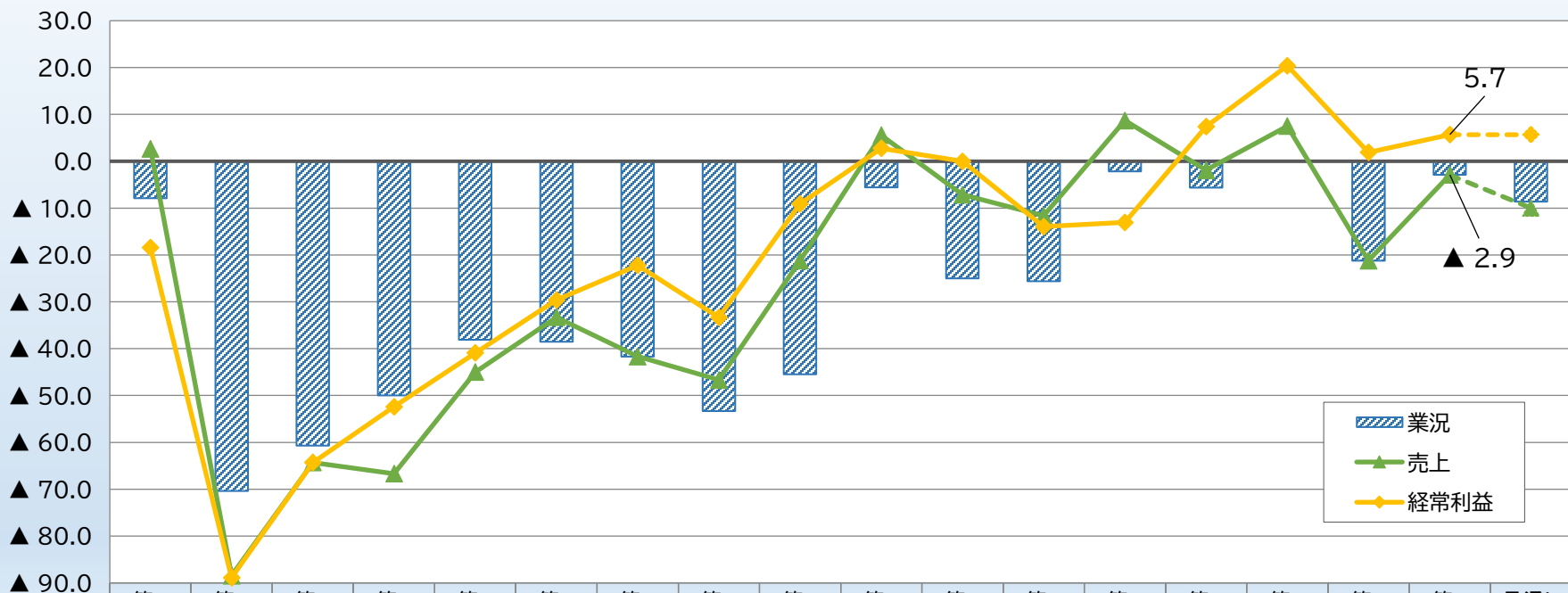


	第4 R1年度	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R6年度
	R2(2020)年度				R3(2021)年度				R4(2022)年度				R5(2023)年度					
在庫数量	▲ 8.3	▲ 28.6	▲ 23.1	14.3	▲ 22.2	0.0	▲ 6.7	▲ 5.9	▲ 12.5	9.1	▲ 14.8	13.8	7.1	▲ 12.5	21.4	3.7	3.4	▲ 7.1
資金繰り	▲ 20.0	▲ 55.6	▲ 8.3	▲ 28.6	▲ 22.2	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 29.4	▲ 31.3	▲ 9.1	▲ 14.8	▲ 13.3	▲ 25.0	▲ 8.7	▲ 10.3	▲ 7.1	▲ 6.9	▲ 17.2
引合い	▲ 18.8	▲ 66.7	▲ 61.5	▲ 71.4	▲ 55.6	▲ 27.3	▲ 37.5	▲ 35.3	▲ 46.7	▲ 31.8	▲ 32.1	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 29.2	▲ 20.7	▲ 21.4	▲ 40.0	▲ 41.4

【在庫数量】	今期: +3.4とプラス幅が縮小した。	来期: ▲7.1とマイナスに転じる見通し。
【資金繰り】	今期: ▲6.9とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲17.2とマイナス幅が拡大する見通し。
【引合い】	今期: ▲40.0とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲41.4とマイナス幅が拡大する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【小売業】①「業況・売上・経常利益」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)

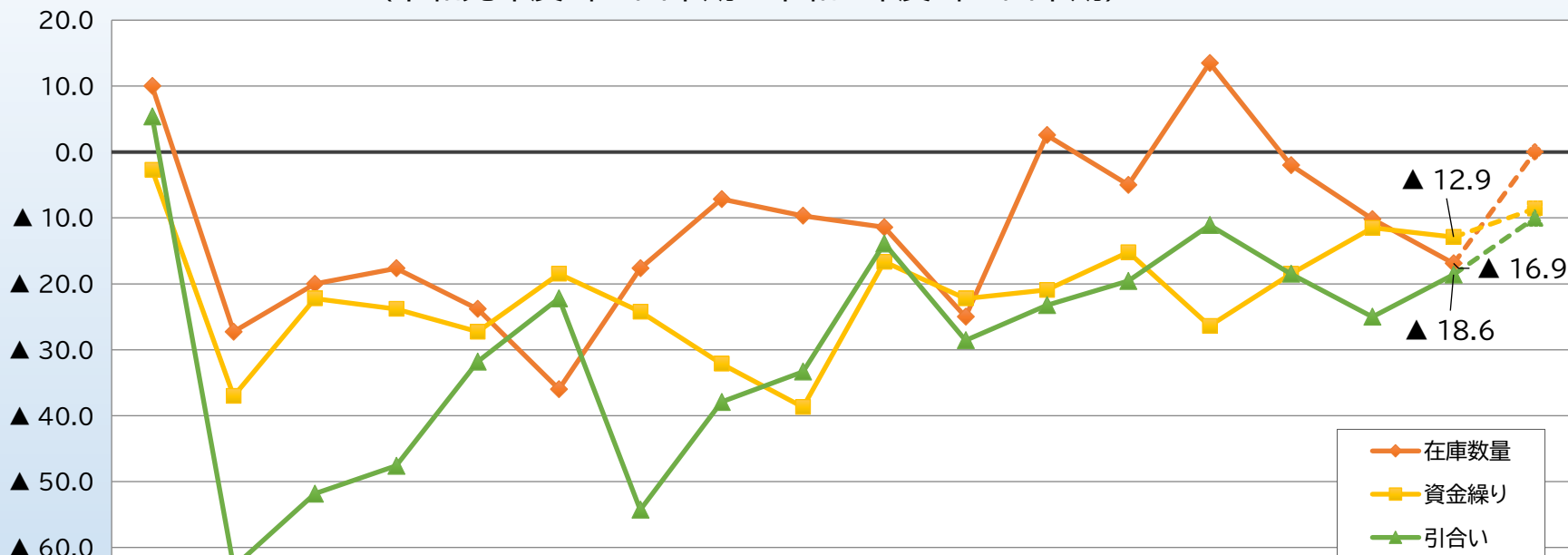


	第4 R1年度	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1 R3(2021)年度	第2	第3	第4	第1 R4(2022)年度	第2	第3	第4	第1 R5(2023)年度	第2	第3	第4	見通し R6年度
業況	▲ 7.9	▲ 70.4	▲ 60.7	▲ 50.0	▲ 38.1	▲ 38.5	▲ 41.7	▲ 53.3	▲ 45.5	▲ 5.6	▲ 25.0	▲ 25.6	▲ 2.2	▲ 5.6	0.0	▲ 21.2	▲ 2.9	▲ 8.6
売上	2.6	▲ 88.5	▲ 64.3	▲ 66.7	▲ 45.0	▲ 33.3	▲ 41.7	▲ 46.7	▲ 21.2	5.6	▲ 7.1	▲ 11.6	8.7	▲ 1.9	7.5	▲ 21.2	▲ 2.9	▲ 10.0
経常利益	▲ 18.4	▲ 88.9	▲ 64.3	▲ 52.4	▲ 40.9	▲ 29.6	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 9.1	2.8	0.0	▲ 14.0	▲ 13.0	7.4	20.4	1.9	5.7	5.7

【業況】	今期: ▲2.9とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲8.6とマイナス幅が拡大する見通し。
【売上】	今期: ▲2.9とマイナス幅が縮小した。	来期: ▲10.0とマイナス幅が拡大する見通し。
【経常利益】	今期: +5.7とプラス幅が拡大した。	来期: +5.7と同水準の見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【小売業】②「在庫数量・資金繰り・引合い」の動向 (令和元年度第4四半期～令和5年度第4四半期)

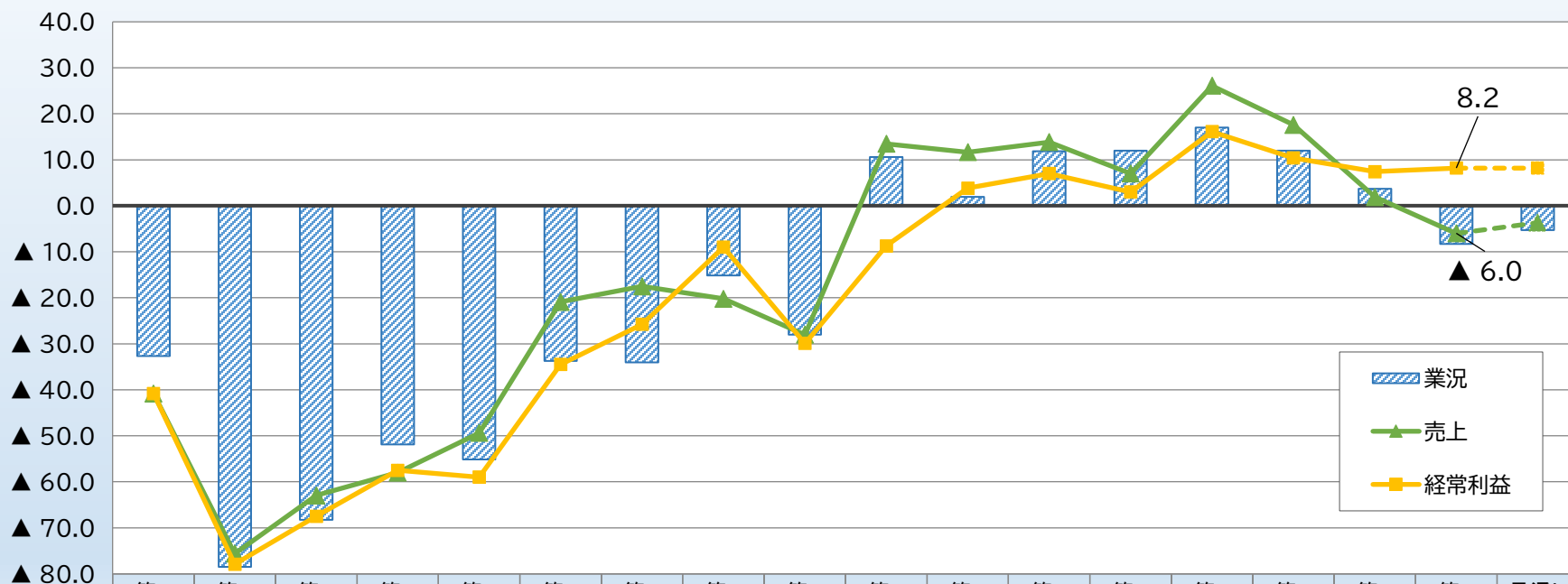


	第4 R1年度	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1 R3(2021)年度	第2	第3	第4	第1 R4(2022)年度	第2	第3	第4	第1 R5(2023)年度	第2	第3	第4	見通し R6年度
在庫数量	10.0	▲ 27.3	▲ 20.0	▲ 17.6	▲ 23.8	▲ 36.0	▲ 17.6	▲ 7.1	▲ 9.7	▲ 11.4	▲ 25.0	2.6	▲ 5.0	13.5	▲ 2.0	▲ 10.2	▲ 16.9	0.0
資金繰り	▲ 2.7	▲ 37.0	▲ 22.2	▲ 23.8	▲ 27.3	▲ 18.5	▲ 24.2	▲ 32.1	▲ 38.7	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 20.9	▲ 15.2	▲ 26.4	▲ 18.5	▲ 11.5	▲ 12.9	▲ 8.6
引合い	5.4	▲ 63.0	▲ 51.9	▲ 47.6	▲ 31.8	▲ 22.2	▲ 54.3	▲ 37.9	▲ 33.3	▲ 13.9	▲ 28.6	▲ 23.3	▲ 19.6	▲ 11.1	▲ 18.5	▲ 25.0	▲ 18.6	▲ 10.0

【在庫数量】	今期:▲16.9とマイナス幅が拡大した。	来期:0.0とマイナス幅が縮小する見通し。
【資金繰り】	今期:▲12.9とマイナス幅が拡大した。	来期:▲8.6とマイナス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期:▲18.6とマイナス幅が縮小した。	来期:▲10.0とマイナス幅が縮小する見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【サービス業】①「業況・売上・経常利益」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)

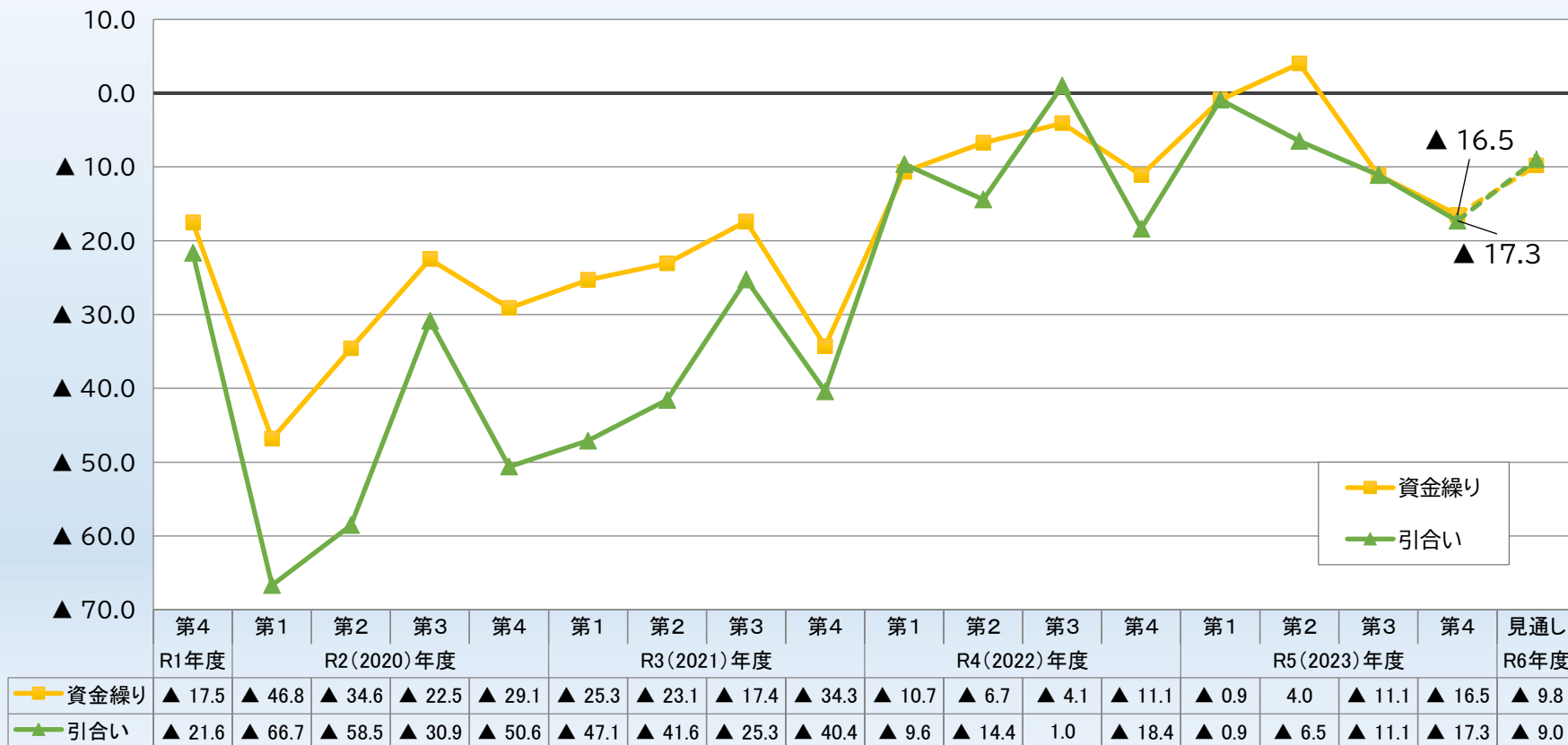


	第4 R1年度	第1 R2(2020)年度	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	見通し R6年度
	R2(2020)年度				R3(2021)年度				R4(2022)年度				R5(2023)年度					
業況	▲ 32.6	▲ 78.5	▲ 68.3	▲ 51.9	▲ 55.1	▲ 33.7	▲ 34.0	▲ 15.2	▲ 28.0	10.6	1.9	11.9	12.0	17.0	12.0	3.7	▲ 8.3	▲ 5.3
売上	▲ 40.8	▲ 75.6	▲ 63.0	▲ 58.0	▲ 49.4	▲ 20.9	▲ 17.5	▲ 20.2	▲ 28.0	13.5	11.7	13.9	7.0	26.1	17.6	1.9	▲ 6.0	▲ 3.7
経常利益	▲ 40.8	▲ 77.9	▲ 67.5	▲ 57.5	▲ 59.0	▲ 34.5	▲ 25.8	▲ 9.0	▲ 29.9	▲ 8.7	3.8	7.0	3.0	16.1	10.4	7.4	8.2	8.2

【業況】	今期: ▲8.3とマイナスに転じた。	来期: ▲5.3とマイナス幅が縮小する見通し。
【売上】	今期: ▲6.0とマイナスに転じた。	来期: ▲3.7とマイナス幅が縮小する見通し。
【経常利益】	今期: +8.2とプラス幅が拡大した。	来期: +8.2と同水準の見通し。

1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

【サービス業】②「資金繰り・引合い」の動向 (令和元年度 第4四半期～令和5年度 第4四半期)



【資金繰り】	今期: ▲16.5とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲9.8とマイナス幅が縮小する見通し。
【引合い】	今期: ▲17.3とマイナス幅が拡大した。	来期: ▲9.0とマイナス幅が縮小する見通し。

景況調査結果報告書(令和5年度第4四半期)



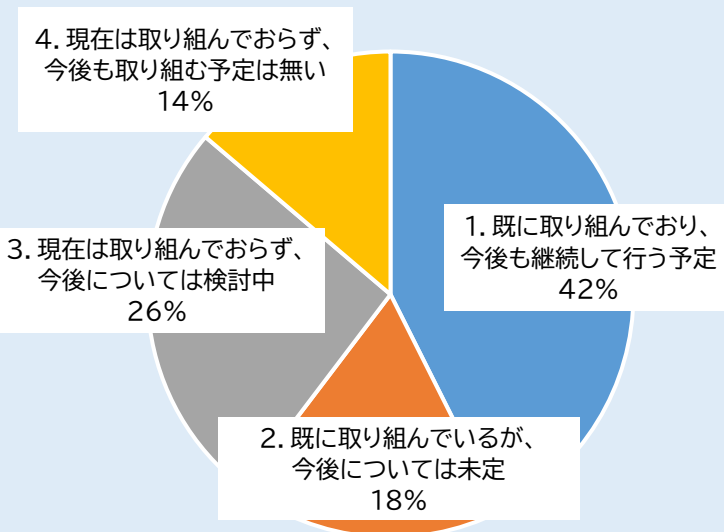
1. 調査概要 2. 全体 3. 規模別 **4. 業種別** 5. 追加設問

業況判断	企業コメント	業種
好転	百貨店催事、野外イベントの増加もあり売上、利益ともに回復傾向。	小売業
	受注量自体は増加しているが、原材料値上げの影響が大きく売上価格へ転嫁できない状況。	製造業
	コロナ終息により、需要の伸びがあり、販売チャネルも増加傾向。 それに伴う原材料と製造人員の不足が悩み。	製造業
	建設業の2024年問題に対応するには、人材確保が必須であると考えます。 災害要請や関西万博により人材が更に不足する見通しである。	建設業
	原価高騰や円安が影響した諸経費の増加、人件費の増加により増収減益が続いている。	サービス業
不変	中国市場低迷に伴う受注減もあって、各種指標は悪化する見通し。	製造業
	原材料、包装資材等全て値上げしており、商品の売価を上げたが、それに加えて人件費も上がったのでなかなか追いつかない。	小売業
	同業者多数のため売り上げ伸び悩みでコロナ以前の状態に戻らず。	卸売業
	たびたびある材料費の値上げで悪化。2回目の値上げを検討する時期なのかもしれない。	サービス業
悪化	中国の景気悪化、特定市場への販売減少により全体的に縮小見込み	製造業
	ダイハツ工業の不正による生産停止に伴い当社の生産が大幅に減少。	製造業
	全ての商品の値上げとお客さんの買い控えで売上減少。 なかなか団体客が増えず、個人観光客が多いため、お土産等買い控えが目立つ。	小売業
	石川県能登半島の震災に伴う資材の高騰や、工事費の高騰が懸念されます。	建設業
	仕入価格の度重なる上昇に販売価格の転換値上げが追い付かない。利益率が低下している。	卸売業
	人員不足で稼働ができない。	サービス業

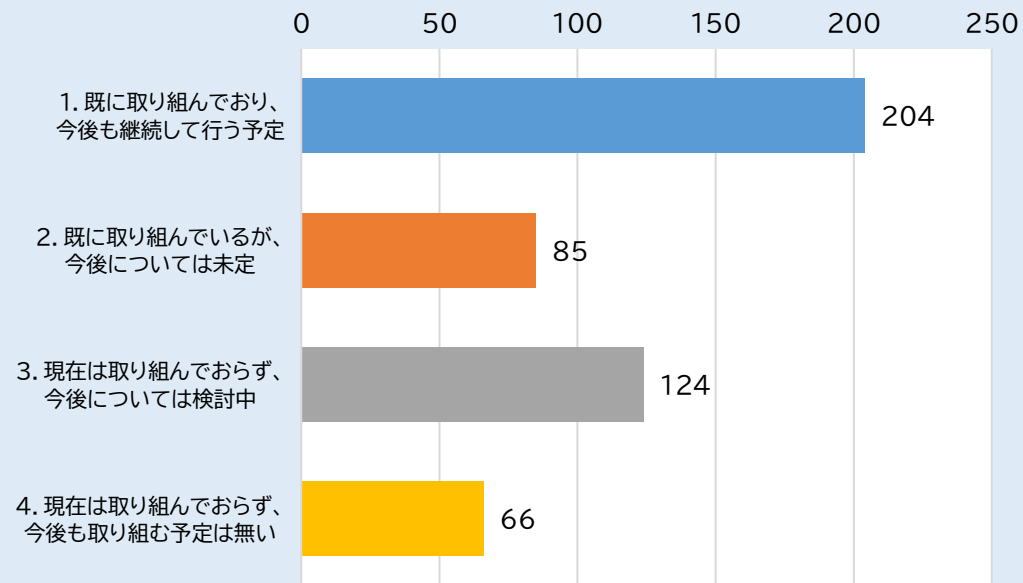
DX推進に向けた取組の実施状況

- DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に向けた取組の実施状況を尋ねたところ、「既に取り組んでいる」事業者は60%と、全体の約6割であった。
- 「既に取り組んでおり、今後も継続して行う予定」である事業者の割合は42%であった。

DX推進に向けた取組の実施状況



DX推進に向けた取組の実施状況(1つ選択、回答数:479) (社)



※本調査ではDX(デジタルトランスフォーメーション)を、「ITやデータの活用によって製品・サービス・ビジネスモデルを変革し、競争力を高めていくこと」としている。

1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

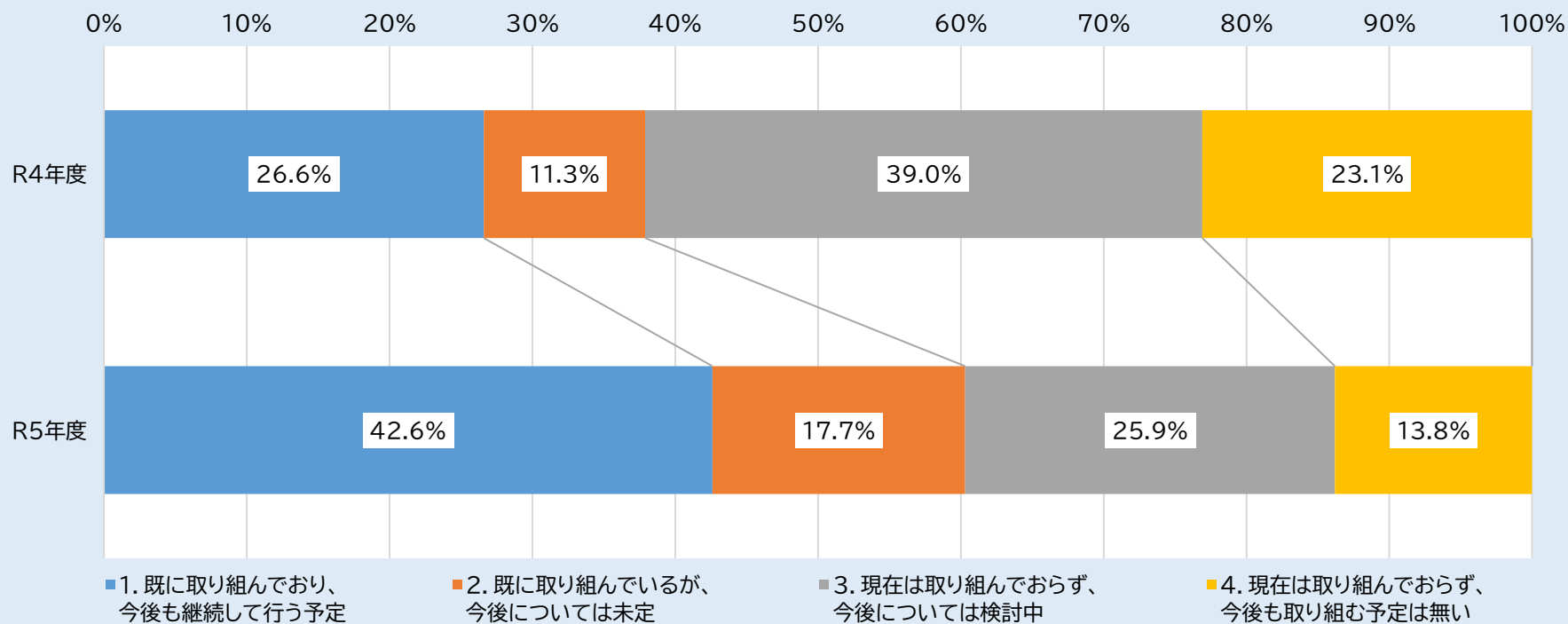
4. 業種別

5. 追加設問

DX推進に向けた取組の実施状況

- DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に向けた取組の実施状況について、R4年度とR5年度を比較したところ、「既に取り組んでいる」の割合が、増加した。
- また、「現在は取り組んでおらず、今後も取り組む予定は無い」の割合が減少した。

DX推進に向けた取組の実施状況



DX推進に向けた取組の実施状況

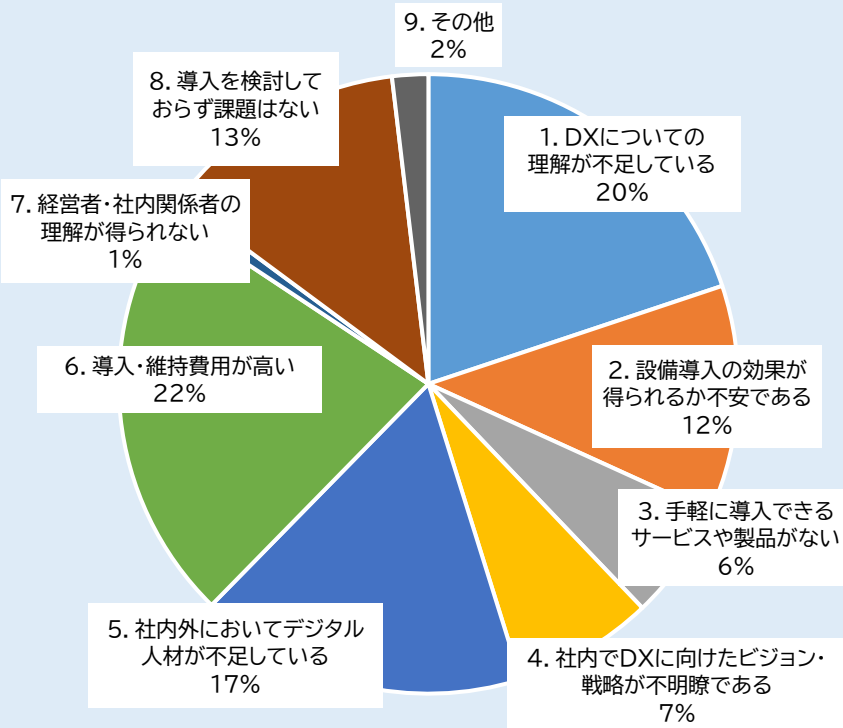
- DX推進に向けた取組を実施している事業者には、現在の取組内容と今後の取組予定を尋ねたところ、下記の表の回答が得られた。

業種	現在の取組	今後の予定
製造業	3Dデータで組立調整・調達の自動発注など	倉庫の自動化・デジタル化・検査の自動画像処理など
製造業	データ入力自動化・可視化	生産管理システムの自動化
小売業	キャッシュレス決済の導入	自動配膳機の導入など検討
小売業	オンライン服薬指導・調剤の自動化	電子処方箋の受付・オンライン受付
建設業	申請業務のオンライン化・顧客管理システム その他社内システム	電子契約書導入検討・経理処理のDX化
建設業	現場管理・勤怠管理・経費精算	請求書の電子化
卸売業	電子帳簿保存に向けての社内システム更新・営業支援 ツール導入を検討	生産性向上に向けた販売促進ツールの活用
サービス業	受発注のシステムや勤怠管理システムの導入	店舗内の業務の省人化
サービス業	オンライン会議・申請業務のオンライン化	契約書・請求書等の電子署名化等

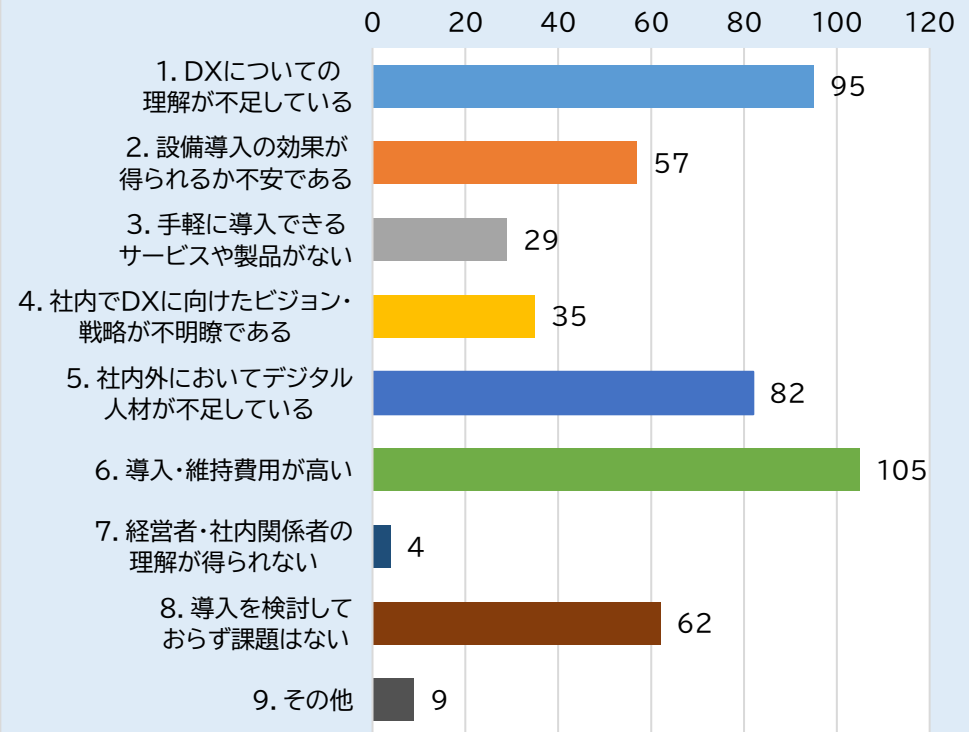
DX推進に向けた取組における課題

- DX推進に向けた取組を実施する際に直面した課題や、想定される課題について尋ねたところ、「導入・維持費用が高い」が最も多く、次いで「DXについての理解が不足している」が多かった。

DX推進における課題

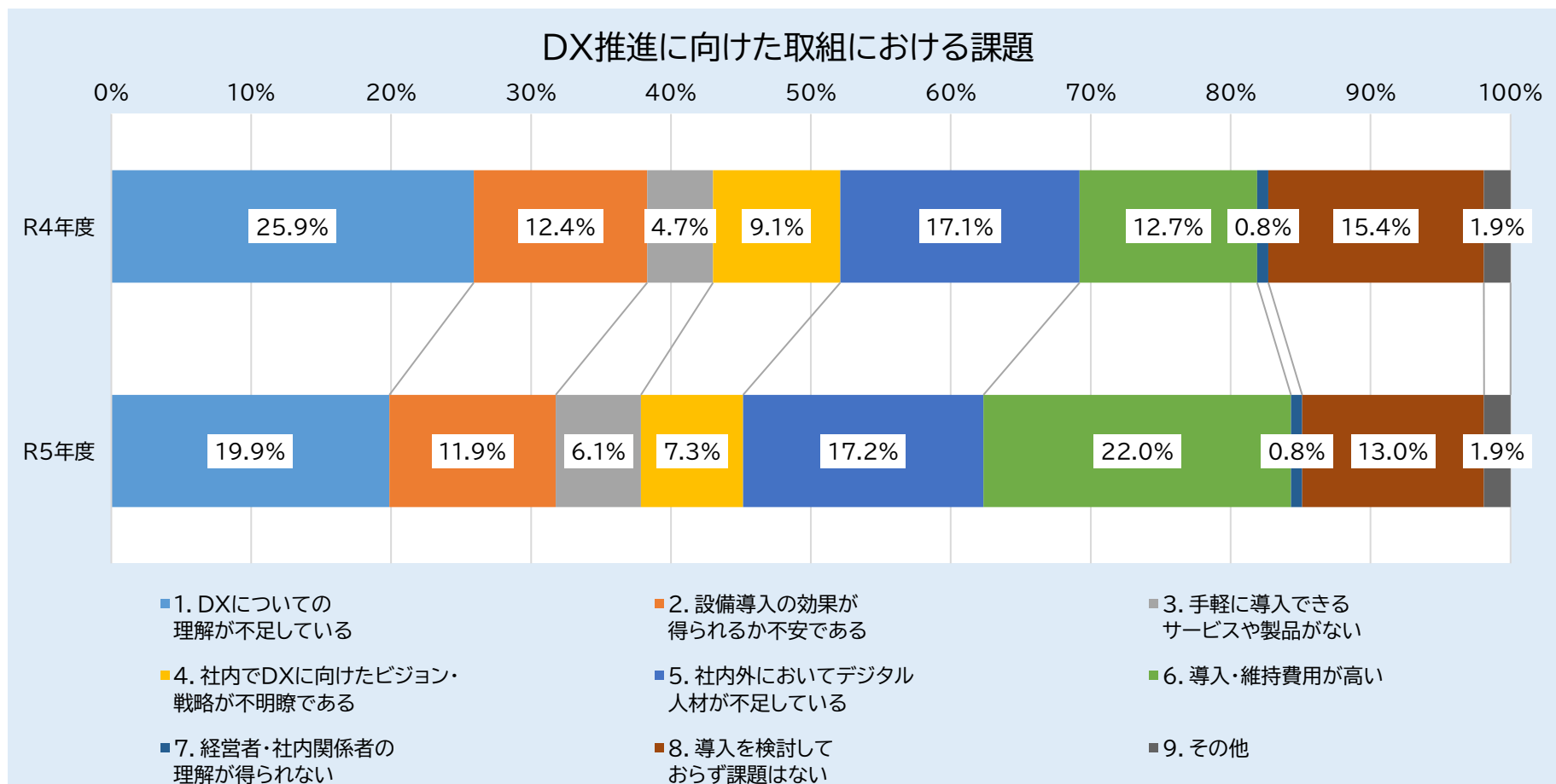


DX推進における課題(1つ選択、回答数:478) (社)



DX推進に向けた取組における課題

- DX推進に向けた取組を実施する際に直面した課題や、想定される課題について、R4年度とR5年度を比較したところ、「導入・維持費用が高い」が増加した。一方、「DXについての理解が不足している」は減少した。



1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

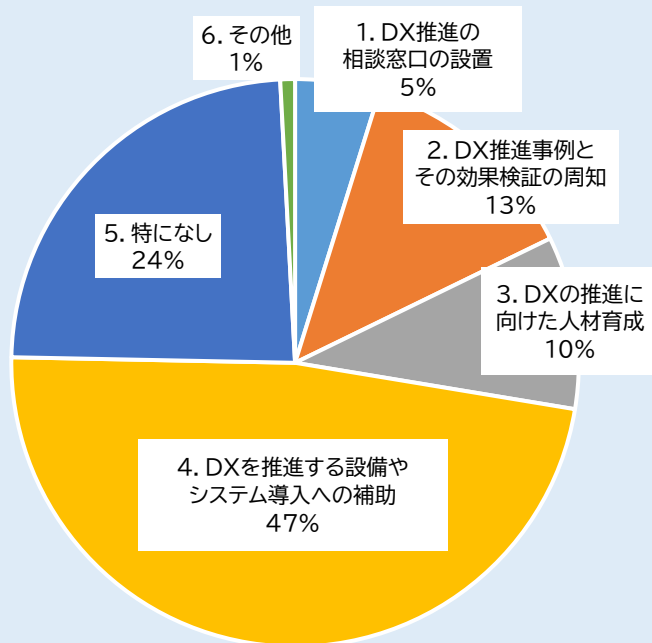
4. 業種別

5. 追加設問

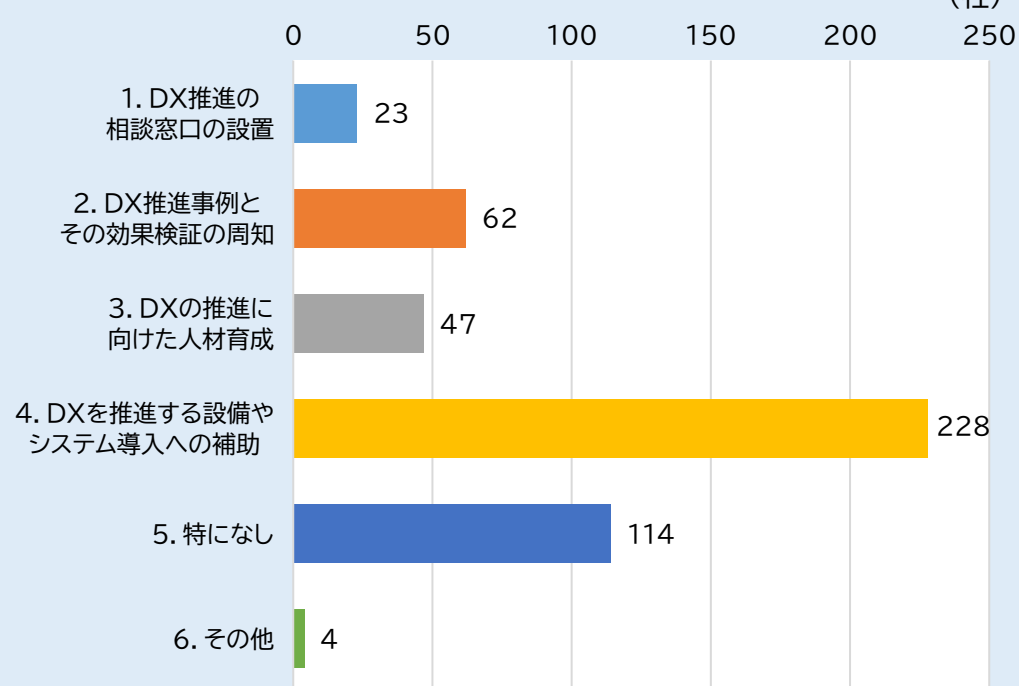
DX推進に向けた取組で期待する支援策

- DX推進に向けた取組を実施するにあたり、県に期待する支援策について尋ねたところ、「DXを推進する設備やシステム導入への補助」が最も多かった。

県に期待する支援策



県に期待する支援策(1つ選択、回答数:478)



1. 調査概要

2. 全体

3. 規模別

4. 業種別

5. 追加設問

DX推進に向けた取組で期待する支援策

- DX推進に向けた取組を実施するにあたり、県に期待する支援策について尋ねたところ、「DXを推進する設備やシステム導入への補助」が増加した。

